

学習支援について

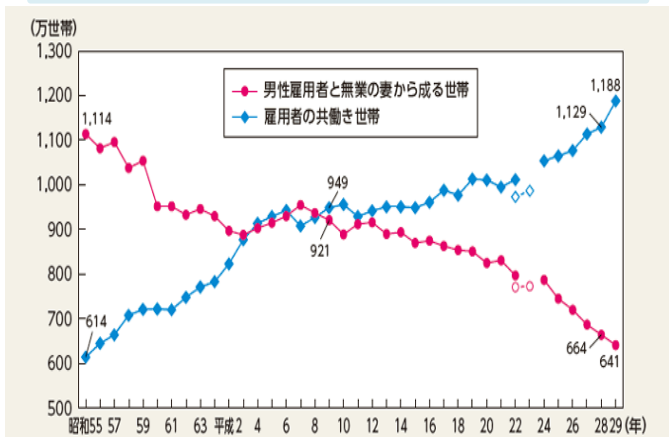
はじめに

子どもたちの健全育成には、家庭での関わりと地域の力が大きく影響します。学習面を支えるひとつの方法として「学習支援」の取り組みが広がっています。そこで、今回のユースレターでは、学習支援について取り上げたいと思います。

家庭をとりまく環境の変化

① 子育て世代の共働き世帯の増加

H9年 949万世帯 → H29年 1,188万世帯に増加

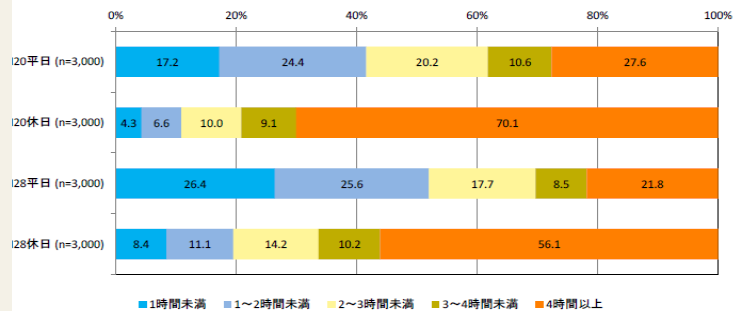


男女共同参画白書(概要版) 平成30年版より

② 保護者と子どもとの関わる時間の減少

H20とH28年を比較すると、子どもと関わる時間が減少している。特に、平日1時間未満の割合が17.2%から26.4%に増加している。

図表 50 あなたは、子供とふれ合う時間が普段一日にどのくらいありますか。



H28年度文部科学省委託調査 平成28年度「家庭教育の総合的推進に関する調査研究～家庭教育支援の充実のための実態等把握調査研究～」より

家庭学習における課題

家庭の事情や環境の変化等により、子どもの学習について、次のような課題を抱えている家庭があります。

家庭での学習環境が整わない
勉強への意義を感じられない
学習する習慣が身に付いていない
学校の勉強のペースに付いていけない
意欲の低下がみられる

学習支援の場を利用することで期待されること

- 勉強が分かる
- 周りの参加者が勉強する姿に影響を受ける、勉強に集中できる
- 安心できる場所ができる



- 学習する習慣が身に付き、意欲が出る
- 自信が付き、自己肯定感が高くなる
- 大学生や大人と交流し、視野・経験が広がる、自分の居場所を見付けられる

盛岡市における学習支援の状況

盛岡市では平成27年4月から学習支援事業を実施しています。ここ数年、民間団体による学習支援も始まっています。

次のページでは盛岡市学習支援事業の活動内容についてご紹介します。

学びの広場“TOMO”（盛岡市学習支援事業）

事業を運営する特定非営利活動法人もりおかユースポートにお話を伺いました。

活動の内容について

○どのような学習をしていますか？

宿題や各種検定、高校入試の過去問に挑戦する生徒もいます。また、学習の定着と学力向上の為、中学3年生の生徒が1年生の基礎基本から復習することもあります。

○どのような方が教えていますか？

1つの教室に教員経験が豊富な教室長、大学生のボランティア（支援員）を5名程度配置し、学習の支援や話し相手を務めています。生徒はマンツーマンに近い状態で支援を受けることができます。



○どんな教え方をしているのですか？

支援員は生徒の取り組む学習内容により、見守りや声かけ等対応しています。積極性を養うため、分からないところがあれば生徒から質問するよう促しています。

子どもたちの反応など

○子どもたちの様子

アンケートによると「TOMOは楽しい」「支援員が信頼できる」が9割を超えています。保護者からも「参加させて良かった」という声が多く聞かれます。生徒の変化には目を見張るものがあり、集中力が続かなかった生徒が長い時間学習に取り組む等、良い変化がみられます。



○支援員が工夫していること

生徒が苦手な分野や課題などを一つでも多く克服できるよう、学習会の前後に支援員間で情報を共有し、個々の学習の進捗状況等を確認しています。また、自己肯定感が低く、教室に入ることにためらいを感じる生徒もいるため、寄り添い、話を聞き、不安感を減らすよう努めています。

今後に向けて

子どもを取り巻く社会の状況は常に変化しており、夫婦共働きやひとり親家庭のため親子で過ごす時間が少なく、家庭教育に割ける時間が減る傾向があります。大家族の中で子どもたちが育ち、多くの大人が近所の子どもの見守っていた頃のように、支援員が生徒のことを思い、関わり、共に悩み、時に助言する学習会にしていきたいと思います。



職業体験を通して、働くことの意義や助け合いの大切さを感じ、将来の夢、就きたい職業について考えを深めてほしいと考えています。現在は自主学习中心ですが、今後は学力の向上を目的とした学習にシフトしていきたいと考えています。その中で、生徒同士の学び合い、教え合いが出来たら良いと考えています。

○参加対象となる中学生

- ・児童扶養手当受給世帯
- ・就学援助費支給承認世帯
- ・生活保護受給世帯
- ・その他、世帯の収入の状況等により支援が必要と認められる世帯

学びの広場“TOMO”に関するお問い合わせ先

- ・盛岡市保健福祉部生活福祉第一課 生活支援給付担当 電話 019-613-8148
- ・特定非営利活動法人もりおかユースポート 電話 019-613-3457

～もりおかユースネット登録団体の活動紹介～

一般社団法人 しあわせ計画舎



「フキテチョウ文庫」とは

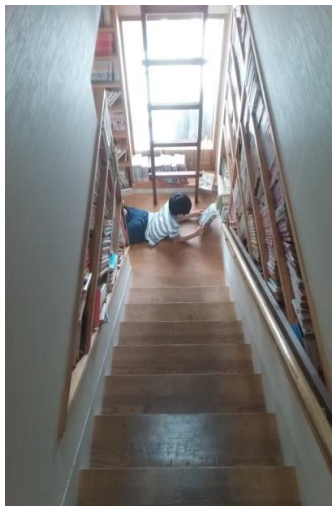
多世代に渡る包括的相談支援を持ち、年中無休で開かれている施設です。立ち上げの段階から地域住民を含め多くの方のアイデアを取り入れ作り上げました。

- 高齢者の通所介護施設
- 障がい者の自立支援
- 地域食堂
- 図書室

相談支援

～断らない支援を目指して～

- 対象：全世代
- 相談料：無料
- 内容：生活困窮世帯、若年難病患者、ひきこもり、不登校、子育て、認知症等
- 必要に応じて行政、市社会福祉協議会、支援団体と連携しています。



地域の居場所

～屋根の付いた 本がある公園～

- 誰にも自由と公平な時間と空間を
- 小中学生を中心に子どもたちが放課後や休日に過ごす場所（本を読む、学習）
- カフェ形式の勉強会
- ボランティアの受け入れ

大切にしていること

- 他者の自由、思い、やり方を尊重する
- 注意書きは最小限にする
- 支援者ではなく住民として関わる
- 困りごとはなるべく断らない
- 対面相談を大切に



問い合わせ先： 一般社団法人 しあわせ計画舎

〒020-0871 盛岡市中ノ橋通一丁目8-6

Facebook 一般社団法人しあわせ計画舎

☎ 019-624-2220

E-mail shiawase6242220@gmail.com

= 中間見直し後の盛岡市子ども・若者育成支援計画について =

盛岡市では、平成27年度から令和6年度までの10年間を取組期間とする「盛岡市子ども・若者育成支援計画」に基づき、子ども・若者の育成支援に関するさまざまな取組を推進してきました。令和元年度の計画の中間見直しに当たり、もりおかユースネット登録団体の皆様へのアンケートを実施し、いただいたご意見を踏まえるとともに、児童虐待やSNSにまつわる事件の増加など、若者を取り巻く環境の変化に対応した見直しを行いました。その後、盛岡市青少年問題協議会において、関係機関や有識者との意見交換を行いながら、今般の盛岡市子ども・若者育成支援計画を策定したものです。

盛岡市では、今後も引き続き、「未来へのかけ橋“子ども・若者”をみんなで支え、育てるまち“もりおか”」の計画のスローガンのもと、子ども・若者の育成支援に関するさまざまな取組を推進していきます

追加した主な項目

基本目標 1 すべての子ども・若者の活躍を支援します	基本目標 2 困難を有する子ども・若者の自立を目指します	基本目標 3 子ども・若者の健やかな成長を社会全体で支える環境を整えます
<ul style="list-style-type: none"> 「女性に対する就業支援」を施策の方向性として加え、ライフステージの変化により女性が安定した雇用を得にくい状況を踏まえ、職業的スキル習得機会の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 発達障がいのある子ども・若者を対象としたワンストップの専門窓口の設置を目指し、支援体制の充実を図る。 ひとり親の就労支援などの相談体制の充実 「性的少数者（LGBT等）への支援」を施策の方向性に加え、多様な性のあり方についての理解を深めるための啓発活動 増加する児童虐待相談に対応するための「子ども家庭総合支援センター」の取組 	<ul style="list-style-type: none"> 増加しているSNS等の利用に起因する被害やトラブルの予防策として、就学前の子どもを持つ家庭を対象とした取組の検討 性別・性的指向・性自認にかかわらず、誰もが尊重され人権侵害を受けることのない環境を構築するため、教育・研修の実施や、性の多様性についての関心と理解を深めるなど、偏見や差別等を解消するための施策の推進

見直した主な成果指標

成果指標	目標の方向	H25年度当初値	H30年度実績値	R6年度目標値	成果指標	目標の方向	H25年度当初値	H30年度実績値	R6年度目標値
小学校における不登校の出現率	→	0.19%	0.58%	0.19%	小学校における不登校の出現率	→	0.19%	0.58%	0.58%
中学校における不登校の出現率	→	1.99%	3.33%	1.99%	中学校における不登校の出現率	→	1.99%	3.33%	3.33%
もりおか若者サポートステーションでの相談件数	→	3,010件	1,683件	3,010件	もりおか若者サポートステーションに年度内に新規登録した盛岡市民のうち就職決定した者の割合	↗	-	35.0%	62.9%
補導件数	↘	194件	82件	150件	補導件数	↘	194件	82件	75件

盛岡市子ども・若者育成支援計画は盛岡市のホームページでご覧いただけます！

<http://www.city.morioka.iwate.jp/kosodate/kosodatenet/seishonen/1001917.html>

編集後記

暑かった夏も過ぎて、朝夕冷え込むようになりました。今年の夏は普段とは違った過ごし方をされた方も多かったのではないのでしょうか。

もりおかユースレターでは、これからも子ども・若者に関する情報を発信していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

